

営業を再開した「(株)丸平かつおぶし」(阿部真也社長)に先日、東京都大田区の梅屋敷店を利用して都民から復興に向けての応援メッセージが届いた。

梅屋敷店は、震災の影響で3月25日に閉店、店舗シャッターにお知らせを張り出したところ、利用者からの手書きのメッセージが寄せられ、石巻市にある本社に贈られた。

メッセージには、「お店の前を通るたび店員の皆さんの顔を思い出します」「必ず戻ってきてください」という応援メッセージや石巻の復興を願う言葉が寄せられた。なかに

「新幹線に乗って応援に行きます」というものもあった。阿部社長は「言葉一つひとつから力をもらった。待っていてくれる人たちの思いに伝えられるよう頑張りたい」と喜びをかみ締めていた。



心温まる応援メッセージが寄せられた

仮設住宅に生活品配布

JENPO
JEN

石巻市の仮設住宅に生活必要物資を無償配布しているNPO法人JEN(ジェン)本部・東京都新宿区は、搬入作業にあたるスタッフを募集している。12、13日に万石浦地区(約100戸)で行うほか、今後も長期にわたる作業となる

ため、被災した市民対象の就労支援事業として。時給900円。JENは戦争や震災で被害を受けた世界の地域で緊急支援から生活基盤の建て直し、地域社会再生まで息の長い活動を進めている。旧ユーゴスラビアやアジアの紛争地域、国内では新潟地震被災地の長岡市などで活動してきた。東日本大震災では最も被害面積、人的被害の大きい石巻市で各種支援を展開。拠点を南境に置き、現地スタッフも被災者らが中心になっている。

直し、地域社会再生まで息の長い活動を進めている。旧ユーゴスラビアやアジアの紛争地域、国内では新潟地震被災地の長岡市などで活動してきた。東日本大震災では最も被害面積、人的被害の大きい石巻市で各種支援を展開。拠点を南境に置き、現地スタッフも被災者らが中心になっている。

今回募集している搬入作業は、一日4、5時間程度。仮設住宅が完成次第の作業となるので常時勤務ではないが、週2〜4回働けることが条件。賃金は作業終了後に支払う。応募詳細は担当の杉浦さん ☎090-6639-6309 へ午前9時〜午後5時。13日以降も随時募集する。

この度の大震災で被災し配る方、又は仮設住宅へ入居される方、記までご連絡下さい。

【遺体】が判明し、石巻赤十字病院や開業医を含む産科状況や妊婦、新生児に役立つ情報を定期的に配信する。テレビや新聞のない人、地域から離れて避

【購読の皆様】この度の大震災で被災し配る方、又は仮設住宅へ入居される方、記までご連絡下さい。

株式会社石巻 TEL0225

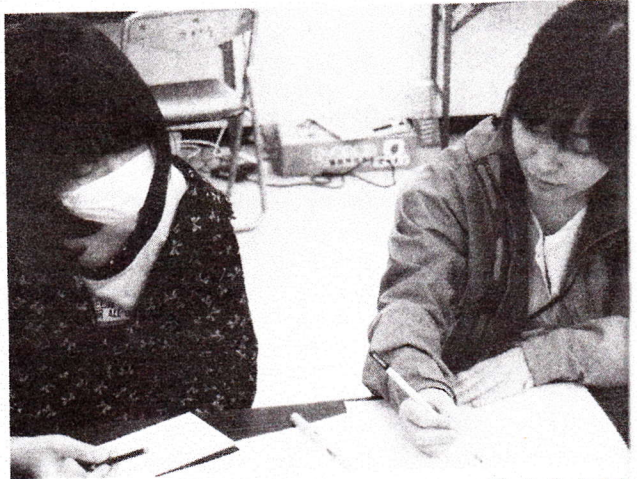
子どもたちの笑顔咲く

イラスト作家 井上さん
絵で自己主張引き出す

イラスト・アニメ作家の井上雪子さん(島県出身)は、5日と7日にNPO事務所や小学校で小中学生を対象としたイラスト教室を開催。描くことを通

じて子どもたちの自己主張を引き出した。絵を描くことは癒やし効果があり、震災で心が傷ついた児童、生徒にひとときの安らぎを与えていた。5日は石巻復興支援ネットワ

ークの事務所で中学生、7日は湊小で児童を対象に教室を開いた。このうち同事務所では、ミサンガ作りで復興支援の輪を広げている中学生らが参加。2人1組で向かい合わせ



中学生にイラストの楽しさを教える井上さん(右)

兼子真輝君(14)「きます」門脇中は「久々に絵を描くことができ、楽しい時間を過ごせた。子どもも向

妊婦・新生児をメールで情報

東日本大震災を受け、石巻地区の産科医療機関の状況をメールで知らせる「ママ&ベビー支援メール@石巻地区」が始まった。日本プライマリ・ケア連合学会東日本大震災支援プロジェクト(PCAT)が、石巻赤十字病院石巻圏合同救護チームの支援を受けて実施。登録無料で、石巻赤十字病院や開業医を含む産科状況や妊婦、新生児に役立つ情報を定期的に配信する。テレビや新聞のない人、地域から離れて避

【遺体】が判明し、石巻赤十字病院や開業医を含む産科状況や妊婦、新生児に役立つ情報を定期的に配信する。テレビや新聞のない人、地域から離れて避

株式会社石巻 TEL0225